

令和8年度第1回亀岡市総合計画審議会進行管理部会 議事要旨録

日 時:令和8年7月17日(金) 11時00分～12時20分

場 所:亀岡市役所 別館3階会議室

出席者:部会長、副部会長

A 委員、B 委員、C 委員、D 委員、E 委員、F 委員

欠席者:なし

議 題:1. 開会

2. 進行管理部会長の選出、副部会長の指名

3. 議事

(1)令和7年度に実施した行政評価について

(2)令和8年度の行政評価(現地視察 及びヒアリング)対象事業の選定について

1. 開会

2. 進行管理部会長の選出、副部会長の指名

●事務局

進行管理部会長の選出を行う。亀岡市総合計画審議会条例第6条第3号から部会長の選任は委員の互選によって定められているがいかがか。

●B 委員

前任期の部会長である原田委員でどうか。

●事務局

ご意見いただいたとおり、原田委員に引き続き部会長にご就任いただきたいと思うがいかがか。

〈異議なし〉

●事務局

それでは、原田委員、部会長ご就任にあたり、一言ご挨拶をお願いする。

●部会長

皆様から忌憚のない意見をいただきながら本部会を進めていきたいと考えているため、よろしくお願いします。また、委員の皆様におかれては、環境配慮の面から、可能

な限り資料についてはペーパーレスへのご協力をお願いしたい。

●事務局

続いて、副部会長の選出を行う。亀岡市総合計画審議会部会設置規則第4条第4項から、副部会長は委員のうちから部会長が指名することとなっているため、原田部会長に指名をお願いします。

●部会長

前任期に引き続き手塚委員をお願いします。

●事務局

手塚委員、一言ご挨拶をお願いします。

●副部会長

前任期に引き続き、副部会長を務めさせていただく。前任期では、議論が活発化し、多様な意見交換がなされることが多かった。今期も亀岡市のためになるよう、委員一丸となって取り組んでいければと考えているのでよろしくお願いします。

3. 議事

議事(1)第5次亀岡市総合計画の進行管理及び行政評価について

●事務局

亀岡市総合計画審議会部会設置規則第5条第1項に基づき、会議の進行につきまして、部会長をお願いします。

●部会長

議事(1)令和7年度に実施した行政評価について事務局より説明をお願いします。

●事務局

<令和7年度行政評価シート(資料②)をもとに事務局説明>

◆令和7年度行政評価対象事業

章	節	事業 No.	事業名
3	2 高齢者福祉	104	認知症サポーター養成講座/認知症初期集中支援チーム
3	4 地域福祉	120	重層的支援体制整備事業
		123	福祉相談支援事業(福祉なんでも相談窓口)

6	3 観光	278 283	情報発信事業
6	4 農業	301 305	有機農業推進事業
6	5 林業	311	森林整備事業(森林経営の集積化)

●部会長

ただ今の事務局からの説明について、意見や質問はあるか。

〈質疑なし〉

●部会長

情報提供ではあるが、ノルウェーでは鉄道会社が線路沿いの農家を支援する仕組みがあり、伝統的な景色や景観を守っていく取り組みをされている。亀岡市においても、田園風景など価値のある景色・景観があり、JRの「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」も景色が良い馬堀の一部では徐行運転をされている。そうした価値のある景色・景観の保全のために、初めは行政が支援を行い、軌道に乗り始めたタイミングで、政策に対するネーミングライツとして、JRに金銭的に支援してもらう取り組みなど、新しいアプローチを検討されてはどうかと考える。

続いて、議事(2)の令和8年度の進行管理・行政評価について、事務局から説明をお願いします。

議事(2)令和8年度の行政評価(現地視察 及びヒアリング)対象事業の選定について

●事務局

＜進行管理・行政評価について(資料③)、事業一覧(資料④)、行政評価対象事業一覧(資料⑤)をもとに事務局説明＞

令和8年度の行政評価対象事業を5から6つを目安に選定いただく。8月から9月に実施予定の第2回進行管理部会で事業の現場に赴き、視察及びヒアリングを実施していただき、同時に、事務局でパブリックコメントを実施し、市民の意見を募集する。そして、現地視察とパブリックコメントの結果を踏まえ、10月に第3回進行管理部会を開催し、事業の所管課にヒアリングと意見交換を行い、11月に市長、副市長と今後の事業の方向性についての議論する場を設ける。その内容を踏まえて、次年度にどのように事業に反映させるかまとめたものを第4回の進行管理部会で共有し、次年度以降の事業改善につなげる。

過去に実施した行政評価対象については「(資料⑤)第5次亀岡市総合計画行政

評価対象事業一覧(R4～R7)」を参照。

●部会長

資料⑤によると、第2章、3章、5章、7章の分野は、まだ行政評価を十分行えていない分野になるが、どうか。

●C 委員

自治会や町内会での課題として、自治会や町内会への加入率の低下がある。私の住む地域では、26年間で6分の1の方が退会されている。加入されていない方からは、加入するメリットがないという声が寄せられる。そういった方々にどのようにして加入していただくかを検討していく必要がある。

もう一つの課題としては、ごみの問題が挙げられる。ごみの収集や分別のルールを守らない、ごみの量が減らない状況にある。

●部会長

自治会加入率の向上に関する事業は、第1章3節に該当すると思われる。ごみの問題については、第5章2節に該当すると理解している。

●C 委員

資源循環の事業として、ごみの減量に関するプロアクティブなアクションが見受けられず、市民意識に頼っている面があるのではないかと。事業の一つに、コンポストの導入が挙げられていたが、各家庭にディスポーザーやコンポストを置き、生ごみを処理していくなどの取り組みがされているのかが、事業一覧から見えない。

●事務局

ごみ全体としては減っていない。出てきたごみをどのように処理するか、処理するために市民の皆様にごどのような協力をいただく必要があるかという部分が事業になっている。そもそもごみを出さないコンポストについては、市から補助金を出し、各家庭での設置を促しているが、広報面でも課題がある。また、キエーロのように分解されてなくなるものではなく、堆肥になるため、その使い道についての課題もある。

●C 委員

住宅地では、コンポストよりもディスポーザーのほうが、燃やすごみとして捨てることができるため、そうした現実に応じた取り組みを進めていくべきではないか。

●部会長

いただいたご意見については、亀岡市循環型社会推進審議会でも議論されているため、そちらで引き続き検討をお願いしたい。経過については、また情報提供させていただく。

●F 委員

第5章3節の公園・緑地に関して、京都・亀岡保津川公園が整備され、今年には全国都市緑化フェアが開催されるが、その後の跡地利用について興味がある。特に、移住希望者の中には、有機農業を希望される方もおられる。有機農業も含め、公園の中で体現していくことで、移住にもつなげることができる。全国都市緑化フェアをきっかけに、亀岡市の強みをアピールしていくことが大事ではないか。

●部会長

京都・亀岡保津川公園や周辺も含めたイベント後の活用を今から考えていくことは大事である。

●E 委員

公園・緑地の分野に関しては私も賛成する。他には、障がい者の自立支援など障がい福祉の分野は過去に行政評価を行っていないため、実施してはどうか。具体的な支援としてどのようなことに市は取り組まれているか承知していないが、事業者においては、障がい者雇用の促進に取り組んでいる。

●部会長

第3章3節の障がい者福祉の分野のうち、特に障がい者の自立支援に関する事業（施策 No.36）について確認してはどうかという意見である。

●A 委員

妻の父親の住む地域では、農業をされている方のほとんどが70～80歳の高齢者である。亀岡市が都市として存続していくためには、人口増加が重要である。スーパー銭湯や兵庫県のネスタリゾート、ひまわりの丘のような公園のような施設があれば、わざわざ亀岡市外へ出る必要もない。

●副部会長

公園については、2つの側面から検討する必要があるのではないかと。一つは、きらびやかな公園（収益を生む公園）、もう一つは、各地域にある開発公園（かつては住民のコミュニティになっていた公園）である。

●部会長

第5章3節の施策 No.26、27が該当すると思われる。開発公園の適切な維持管理に関して、公園の木が大きく育ち、危ないという理由で伐採され、植樹されないままになっているケースがある。道路でもバリアフリーの観点から、木を減らされている傾向にある。大都市に比べて緑が豊かであるという地方都市の強みが失われており、道路の在り方などを含め、検討が必要であると考えている。

●F 委員

駅前に大きな公園ができることで、交流人口の増加のきっかけになればと考える。一方、西部地域などでは緑が非常に豊富で公園の必要性を感じづらいものの、地域コミュニティの場として重要であることから、今回の行政評価で着目したいと考える。

●C 委員

町内にある公園の遊具はほとんど使われていない。子ども用の遊具ではなく、健康遊具を設置し、健康体操などを習慣化させることで、町全体の健康増進につなげられるのではないかと考える。

●部会長

神戸市では、子どもも高齢者も利用できる健康遊具の設置がされていると聞く。他にはどうか。

●D 委員

個人的には、第5章1節の地球環境やプラスチック問題や第5章3節の公園・緑地、第7章5節の都市計画や景観計画に関心がある。

●F 委員

第7章5節に関連してだが、移住促進地域の空き家の問題について、非常に関心を持っている。移住促進地域では、高齢者が増加し、空き家も増加する中で今後どうしていくのが課題である。移住定住は第1章3節、空き家対策は第7章5節に分類されているが、移住促進と空き家対策は一体的に考えなければならない。人口減少が続いていく中、早急に対応する課題であるため、そもそもこの分類の仕方から見直すべきではないかと感じる。

●部会長

近年は、空き家問題というよりも空き集落問題になりつつあると感じる。従来の移

住定住の取り組みとは違ったことをしていかなければならないかもしれない。

滋賀県では、後継者不足から集落を丸ごと貸し出し、まとまった農地を貸すことで外部から人を呼び込もうという取り組みもされている。従来の移住定住の施策ではなく、そうした思い切った取り組みをしていかなければならないかもしれない。

●E 委員

空き家問題については、私も賛成である。新潟県のある市では、村を丸ごとを貸し出し、集落で宿泊して土いじりをするなどの体験ができるという取り組みをされている。

●部会長

移住定住に関しては、これまでは第1章3節の文脈で行政評価を行ったことがあるようである。

●F 委員

移住促進地域に関する課題は、空き家や高齢化、農業の担い手にもつながってことから、今年からスタートしたふるさと住民登録制度とも連携させて、総合的に考える必要がある。

●部会長

第7章5節にも該当する内容である。景観計画に基づいたまちづくりは、どちらかといえば城下町を意識していたが、農村の伝統的な景観も一緒に考えてもいいのではないか。また、これまでは空き家を個別の家として考えていたが、集落丸ごとの課題として捉えてもよいかもしれない。

●B 委員

過去に行政評価いただいた項目の中で重複している部分は、市民の関心が高い分野であると感じている。意見の出た項目に対して、具体的な事業を一つずつ結びつけていくことは難しいと感じるため、今までの意見を組み合わせていくつかのテーマを絞って設定し、そのテーマに対していくつかの事業をセットにして見ていくという手法を取ってはどうか。一対一対応で事業を選定していく手法では、整理しきれないと思われる。

●部会長

第7章2節の公共交通についても、市民の関心は高い。亀岡市がJRの株主になったことから、注目されている。また、山間部のバス路線の問題やJRの本数の問題な

どもある。地域の問題と公共交通の問題は切り離せない部分がある。

●C 委員

平成13年をピークに人口減少が続いており、若者の流出人口が多い。亀岡市内に働く場所がないのではないかと。総合計画には大手企業を誘致する旨が記載されているが、今の若者が働きたいと考える職種である IT や通信事業が少ないのではないかと。コロナ禍以降、一般的になったサテライトオフィスやリモートワークができる職種を市内に誘致し、若者の流出を防いでいく必要があるのではないかと。インキュベーション機能も必要である。サテライトオフィスとしての空き家の利用なども考えていかなければならないのではないかと。

●部会長

空き家活用の文脈の中で検討していきたいと考える。

ここまで各委員から意見をいただいたが、本日はどこまで決定すべきか。事務局から行政評価対象事業について、具体的な提案をされるか。

●事務局

B 委員からもあったように、今この場でいただいた意見に対して、対応する事業を一対一で当てはめていくことは困難であるため、別途協議させていただきたい。

●部会長

別途事務局と調整し、テーマや事業の選定をさせていただき、提案させていただいてよいか。

〈異議なし〉

●部会長

以上ですべての議事が終了したので、進行を事務局にお返りする。

◆令和8年度行政評価対象事業(候補)

章	節	内容
1	3 コミュニティ・市民協働・移住定住	自治会加入率
3	3 障がい福祉	障がい者の就労支援
5	1 地球環境・自然環境	プラスチックごみ

	2 資源循環・廃棄物処理	ごみ減量、分別
	3 公園・緑地	緑化フェア跡地利用
		コミュニティ公園、遊具
7	2 公共交通	公共交通の確保
	5 都市計画・都市整備・住環境	空き家活用(移住・ふるさと住民登録制度)

●事務局

今年度の行政評価対象事業については、部会長と協議して調整させていただき、後日改めてお示しさせていただきたい。

次回の進行管理部会については、8月下旬から9月上旬を目途に考えているが、追って連絡させていただく。日程調整については後日ご案内させていただく。

以上で、令和8年度第1回亀岡市総合計画審議会 進行管理部会を閉会とする。
委員の皆様、本日は大変ありがとうございました。